

# Domaine Morel

ドメーヌ・モレル



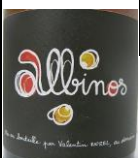




	<p align="center">○Crémant du Jura Brut Nature クレマン・デュ・ジュラ ブリュット・ナチュラル</p>			
	<p>畑</p> <p>品種：シャルドネ100% 植樹：1980年代 土壌：石灰質堆積</p>	<p>醸造</p> <p>ステンレスタンクで醗酵 瓶内で2年半熟成</p>	備考	ドザーージュ無し。濃縮ブドウ果汁（MRC）で瓶内二次発酵を行う。柑橘系の香りが爽やかで、立体感のある味わい。ペティヤン・ナチュラルほど気軽ではないが、活き活きとしている。
	<p align="center">○Brut - Crémant du Jura «Alter Natif» (2014-2015) ブリュットクレマン・デュ・ジュラ アルテナティブ</p>			
	<p>畑</p> <p>品種：シャルドネ100% 植樹：1982年 位置：標高380m、西向き</p>	<p>醸造</p> <p>ドゥミユイ(500ℓ)の樽で15日間醗酵。</p>	備考	名前の由来：Alternatifは違いを意味するが、Alter, Natifと二つに分けると「異なる生まれ方をした」という意味になる。つまり、このクレマンは従来のものとは別物と考えている。具体的には全て土着由来のものでつくるとのこと。工業製品に依存することなく、自立した方法でワイン造りをするということは、自分にとってとても重要なことなのだ。
	<p align="center">●Brut Nature - Crémant du Jura Rosé ブリュット・ナチュラル クレマン・デュ・ジュラ ロゼ</p>			
	<p>畑</p> <p>品種：ピノ・ノワール100% 植樹：1980年代 位置：南西 土壌：泥炭岩</p>	<p>醸造</p> <p>圧搾機内で3時間マセレーション ステンレスタンクで発酵 瓶内18ヶ月間熟成</p>	備考	
	<p align="center">○Côte du Jura Chardonnay - Les Trouillots コート・デュ・ジュラ シャルドネ レ・トゥルレイヨ</p>			
	<p>畑</p> <p>品種：シャルドネ100% 植樹：1979年 位置：標高320~350m、南向き 土壌：粘土石灰質</p>	<p>醸造</p> <p>ステンレスタンクで発酵 木樽（228L）で9ヶ月間熟成</p>	備考	土壌由来の、鉱物感と骨格を持つ。  2016年VTは2017年のサヴァニヤンのマールを、完全発酵させるために漬け込み、再醗酵を促した。その分熟成も通常より長い。  Les Trouillotsは区画名
	<p align="center">○Côte du Jura Chardonnay - Champ d'Aubert コート・デュ・ジュラ シャルドネ シャン・ドベール</p>			
	<p>畑</p> <p>品種：シャルドネ100% 植樹：1980年代 位置：標高320~340m、南西向き 土壌：石灰質</p>	<p>醸造</p> <p>ステンレスタンクで12日間マセレーション 木樽（228L）とドゥミ・ミユイで10ヶ月間熟成</p>	備考	Champ d'Aubertは区画名

# Domaine Morel

ドメーヌ・モレル







	<p>○Côtes du Jura Chardonnay - Saint Savin コート・デュ・ジュラ シャルドネ サン・サヴァン</p>		備考	<p>典型的なジュラの土壌を持つ畑。 豊かな果実味で、ボディがしっかりしている。 Saint Savinは区画名</p>
畑	<p>品種：シャルドネ100% 植樹：1980年代 位置：南西向き 土壌：石灰質堆積岩</p>	<p>醸造 ステンレスタンクで発酵 ドウミ・ミュイで1年間熟成</p>		
	<p>○Côtes du Jura Savagnin ouillé (旧: Naturé) コート・デュ・ジュラ サヴァニャン ウイエ</p>		備考	<p>ジュラ地方では、補酒（ウイヤージュ）していない場合には、Savagninと、補酒した場合にはTraminerもしくはNaturéと表記する習慣があった。このキュヴェの初VTは伝統にならい、Naturéと表記したが、分かりやすくするため、2016年からはouillé（補酒をした）と表記している。</p>
畑	<p>品種：サヴァニャン100% 植樹：1980年代 位置：南西 土壌：泥炭岩、石灰質堆積</p>	<p>醸造 ステンレスタンクで発酵 樽で24ヶ月熟成</p>		
	<p>○VdF - Poulsard (Albinos) プールサール (アルビノ)</p>		備考	<p>畑名：Les Trouillots 黒ブドウで白ワインができたことから、アルビノと名付けたもので、偶然できたワイン。</p>
畑	<p>品種：プールサール100% 植樹：1982年 位置：標高320~350m、南向き 土壌：三畳紀の虹色泥灰土</p>	<p>醸造 ステンレスタンクで発酵 ステンレスタンクで4ヶ月間熟成</p>		
	<p>●Côtes du Jura Trousseau - Les Trouillots コート・デュ・ジュラ トウルソー レ・トゥルイヨ</p>		備考	<p>Les Trouillotsは区画名</p>
畑	<p>品種：トウルソー100% 植樹：1982年 位置：標高320~340m、南向き 土壌：三畳紀の虹色泥灰土</p>	<p>醸造 ステンレスタンクで12日間マセレーション ステンレスタンクで10ヶ月間熟成</p>		
	<p>●Côtes du Jura Pinot Noir - Les Trouillots コート・デュ・ジュラ ピノ・ノワール レ・トゥルイヨ</p>		備考	<p>Les Trouillotsは区画名</p>
畑	<p>品種：ピノ・ノワール100% 植樹：1982年 位置：南西 土壌：泥炭土</p>	<p>醸造 ステンレスタンクで1週間マセレーション ステンレスタンクで10ヶ月間熟成</p>		

# Domaine Morel

ドメーヌ・モレル



	<p align="center"><b>● Côtes du Jura Poulsard - Les Trouillots</b> コート・デュ・ジュラ プールサル レ・トゥルイヨ</p>			
	<p>畑</p> <p>品種：プールサル100% 植樹：1982年 位置：標高350m、南向き 土壌：灰色泥炭岩、褐色泥炭岩</p>	<p>醸造</p> <p>ステンレスタンクで12日間マセレーション ステンレスタンクで6ヶ月間熟成</p>	備考	Les Trouillotsは区画名
	<p align="center"><b>● Côtes du Jura Poulsard - En Trouillots Bâtard</b> コート・デュ・ジュラ プールサル アン・トゥルイヨ・バタール</p>			
	<p>畑</p> <p>品種：プールサル100% 植樹：1982年 位置：標高350m、南向き 土壌：灰色泥炭岩、褐色泥炭岩</p>	<p>醸造</p> <p>ステンレスタンクで18日間マセレーション ステンレスタンクで8ヶ月間熟成</p>	備考	<p>Trouillots Bâtardは区画名(三畳紀の石灰質粘灰土) 2018年VTから借り始めた畑で、以前は慣行農法での栽培がされていた。ヴァランタンが手入れをするようになってからは、ピオロジック栽培をしている。</p>
	<p align="center"><b>● Côtes du Jura Rouge - Les Trouillots Semaine16</b> コート・デュ・ジュラ ルージュ レ・トゥルイヨ スメーヌ16</p>			
	<p>畑</p> <p>品種：ピノ・ノワール20%、プールサル10%、トゥルソー70% 土壌：泥炭岩、石灰質堆積</p>	<p>醸造</p> <p>ステンレスタンクで20日間マセレーション ステンレスタンクで8か月間熟成</p>	備考	<p>2017年、第16週 (Semaine16) に北部フランスを遅霜が襲った。赤品種は70%の収量減で、被害を免れた3品種をブレンドして造られた。  Les Trouillotsは区画名</p>
	<p align="center"><b>○ Macvin du Jura</b> マクヴァン・デュ・ジュラ</p>			
	<p>畑</p> <p>品種：シャルドネ、マール (3年熟成) 植樹：1980年代 土壌：石灰質堆積</p>	<p>醸造</p> <p>樽で2年半熟成</p>	備考	